

熊本県を中心とする九州地震！

連合東北ブロック連絡会でボランティア活動・宮城・岩手・秋田

各県1名計3名派遣

去る2016年6月2日～9日にかけて連合の災害救援活動実施しており、第6陣を迎え入れる引継ぎや準備などのため、連合東北ブロック連絡会で、連合秋田1名・連合宮城1名・連合岩手1名代表として熊本へのボランティア活動に参加。

連合では救援活動を6月末までを予定し、その後については状況等を精査した中で継続するかを判断する運びとなっている。

連合山鹿ベースキャンプ(連合BC)は山鹿市に位置付け、熊本市内の東区ボランティアセンター(東区VC)と益城町ボランティアセンター(益城VC)には車で約1時間程度のところに位置している場所であった。

ボランティア活動行方上で、連合熊本が調整役となり、毎日朝は肥後有明地域協議会の皆さんが見送りをしてくれた。

連合ボランティアは各産別の代表をして44名の11班に地元地協のメンバーが交代で2～4名参加、連合各ブロックから3名、連合本部から2名の総勢約50名弱活動を行っている。

ブロックからの参加者は現場責任者として行動を行うこととなり、私どもの東北ブロックでは、連合秋田 副事務局長佐藤さんと連合岩手宮古地域協議会事務局長佐々木が1班～4班と地協からの応援隊で益城VCの対応、連合本部林さんと連合宮城大崎地域協議会事務局長後藤さんが5班～11班を担当し東区VCへ編成し活動となった。

・第1日目(6月2日)

宮古～盛岡～仙台(仙台空港)～福岡～博多～熊本～山鹿BC第5陣と合流引継ぎ説明。

・第2日目(6月3日)

佐藤さんと私は益城VC現場での引継ぎのために同行、受付等の流れを確認と益城VCの担当者と顔合わせ！

第5陣と共に作業にはいる。 ※この続きは次号で掲載！



初めての九州新幹線！ さくら555号に乗車



山鹿地区BCは静かで景色も素晴らしい保養施設、ボランティア活動で疲れが癒せる環境でした。(^-)-☆



ミーティング様子！と連合東北ブロックで疲れを吹き飛ばせ！として栄養ドリンクを贈呈「ファイト 一発!!」

6月3日活動へ出発の様子！



益城VCに到着！

第5陣の皆さんお疲れ様でした。見送りの様子！6月4日↓



ボランティア活動中！



受付の様子！



(続)次号で掲載

5月25日連合岩手と「木戸口英司」氏(参議院議員立候補者) 政策協定を締結、勝利へ向け推薦！

「希望と安心が持てる社会の実現に向けて！」



第24回参議院議員選挙は2016年6月22日(水)公示・7月10日(日)が投開票日の日程で行われる。

連合岩手では岩手選挙区の対応で、無所属 新人52歳「木戸口 英司」立候補者を去る5月25日に政策協定を締結し、推薦を決定。

宮古地域協議会でも対応を行っていくことで確認をし現在進行中。

今、参議院選挙は与党と野党統一候補に幸福の党が絡む選挙戦となり、実質的には与党と野党の一騎打ちの様相を呈している。

連合としても今の政権に「ノー」と言える議席確保に向けて選挙区はもとより、比例区においても各産別組織内候補の勝利に向けて活動の強化をしているところでもある。

今回の選挙は18歳選挙権導入となり初めての選挙を迎える。

将来の日本を左右する選挙戦でもあり、18歳・19歳という20代の声を届ける選挙でもある。

そのためにも、われわれ連合加盟の組合員の皆さんも投票行為を無視することなく、労働者の立場として投票権の義務を果たしてもらいたい。

われわれが、投票しなければ与党をみすみす喜ばせるだけになってしまい、労働者の将来と日本の未来を闇の中に導くだけとなってしまいます。

投票日まで十数日しかありません、再度組合員をはじめとして周りの方々にも「投票へ行こうよ！」の再点検を行ってもらい、われわれが推薦する立候補者、勝利のために最後の最後まで全力を尽くしましょう！

第24回参議院議員選挙岩手選挙区

立候補者

き ど ぐち えい じ

木戸口 英司

新人 52歳

花巻市生まれ

前職 岩手県知事 達増拓也 政務秘書



投票は2種類

比例代表と選挙区

Action!

とにかく支持する候補者の氏名を書こう

参議院選挙の投票方法は2つです。

・選挙区選挙 ・比例代表選挙

選挙区選挙は、基本的に都道府県ごとに区分けされた「選挙区」です。区分けに応じた「候補者名」を書きます。比例代表選挙は、全国共通で、各政党の名簿に記載された「候補者名」または「政党名」を書けますが、自分が支持する候補者がいれば必ず「候補者名」を書きましょう。

